

◆最初は、トマト、鶏卵に着目していたが、データが使いづらかったのでテーマを変更。

2班 分析テーマ： 月別・都道府県別宿泊客数と気象の関係は？？

### 仮説

1. 春夏秋冬の季節によって観光客が増減する地域と、あまり気候と関係ない地域があるのでは？？（北海道や沖縄は季節環境客、東京などは関係ない？）
2. 宿泊客の季節変動パターンには、地域性があるのではないか？

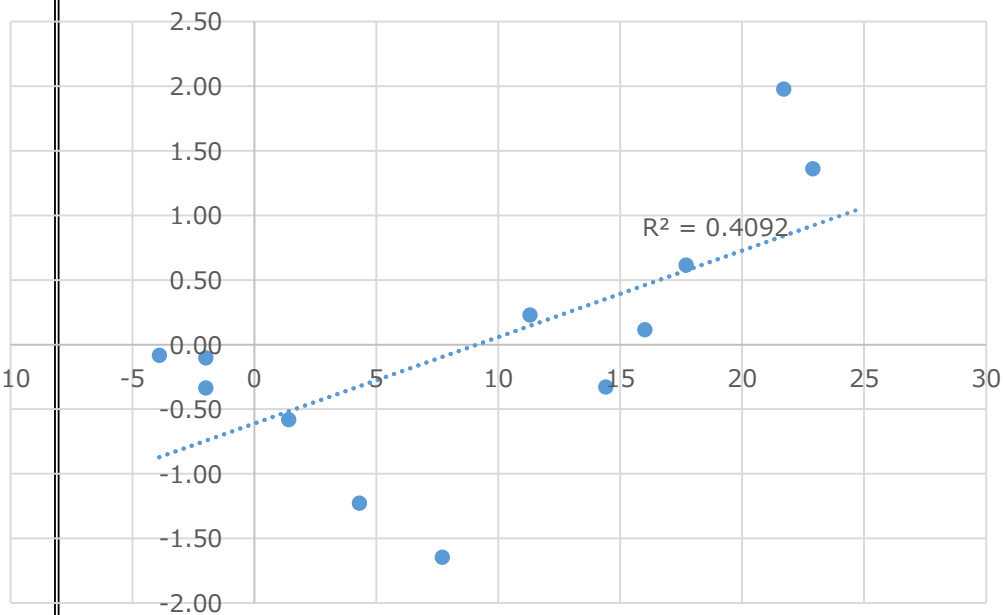
### 分析過程

- 宿泊旅行統計調査（観光庁）の平成29年月別・都道府県別宿泊客数データを入手
  - 県別に標準化して、季節変動のみに着目
  - 気象庁から、札幌、東京、金沢、岐阜、沖縄の平成29年月別気候値を入手
  - 主に月別平均気温等との関係を検討
- 
- 47都道府県ごとに標準化された月別変動パターンを、クラスター分析により区分して、類似したパターンを示す県を調べた。

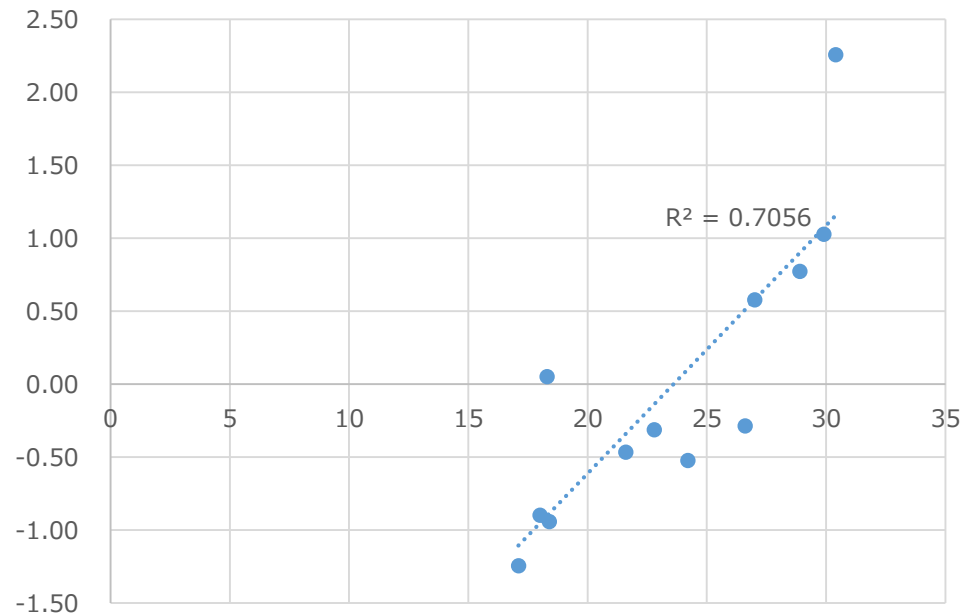


# 分析結果

## 北海道



## 沖縄

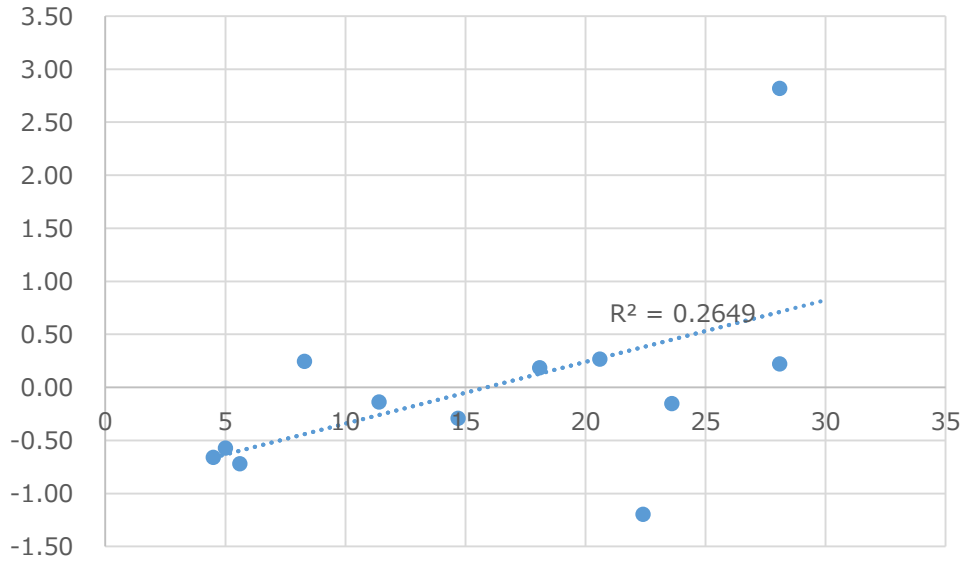


※グラフ等を貼り付けてください。

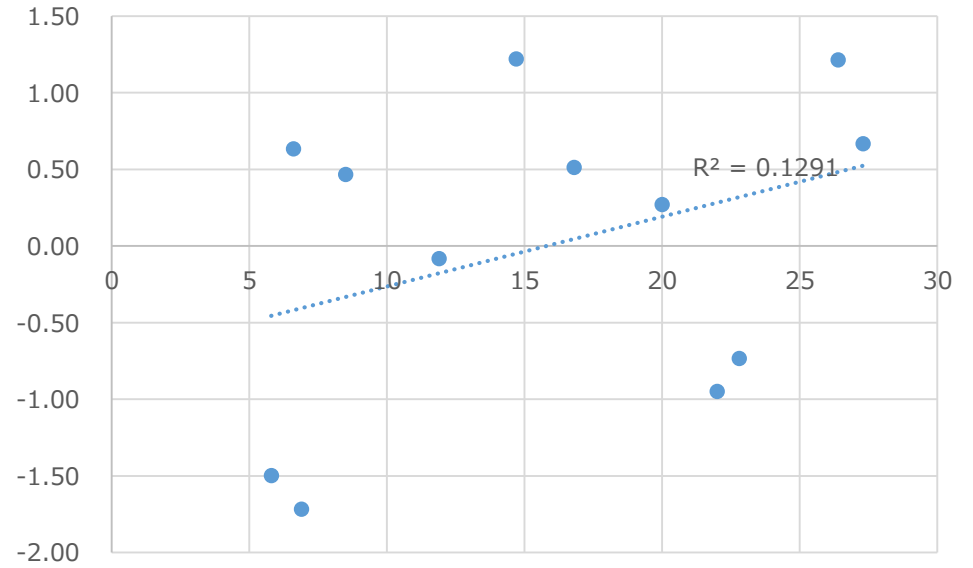


# 分析結果

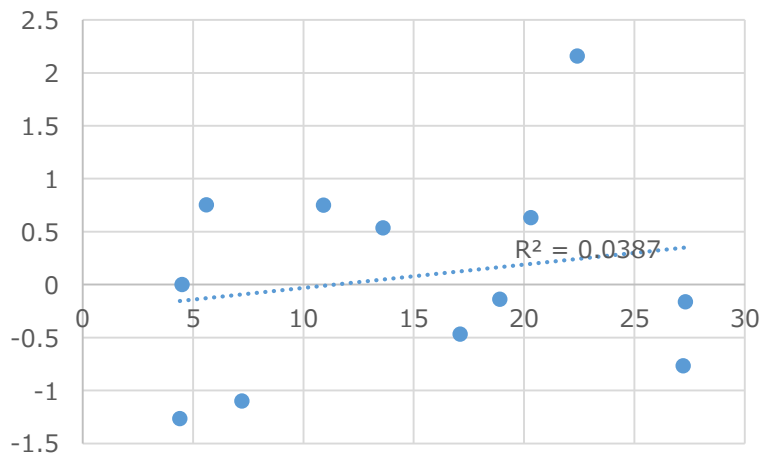
## 岐阜



## 東京



## 金沢

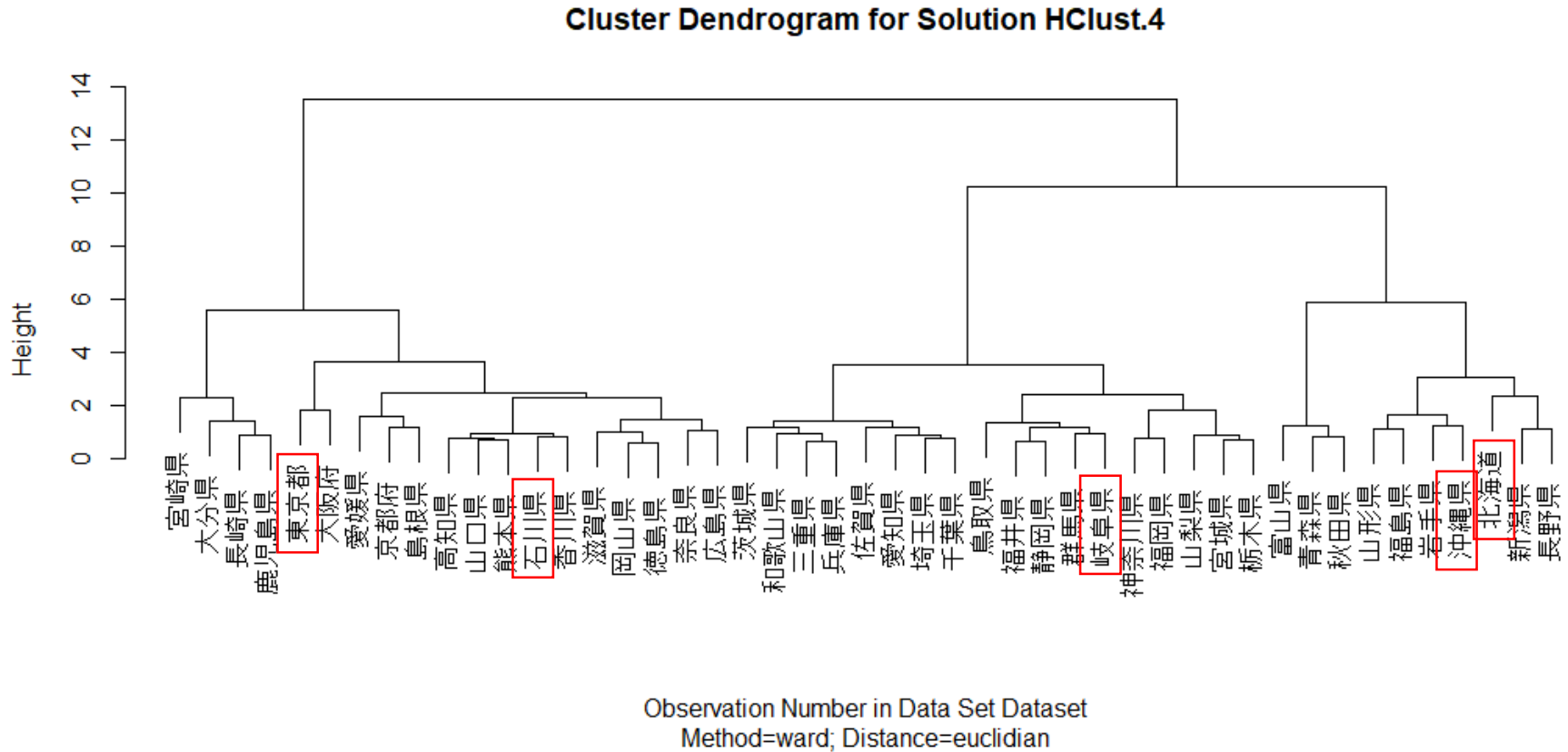


※グラフ等を貼り付けてください。



# 分析結果

## 1 2か月分の宿泊客数を用いたクラスター解析結果

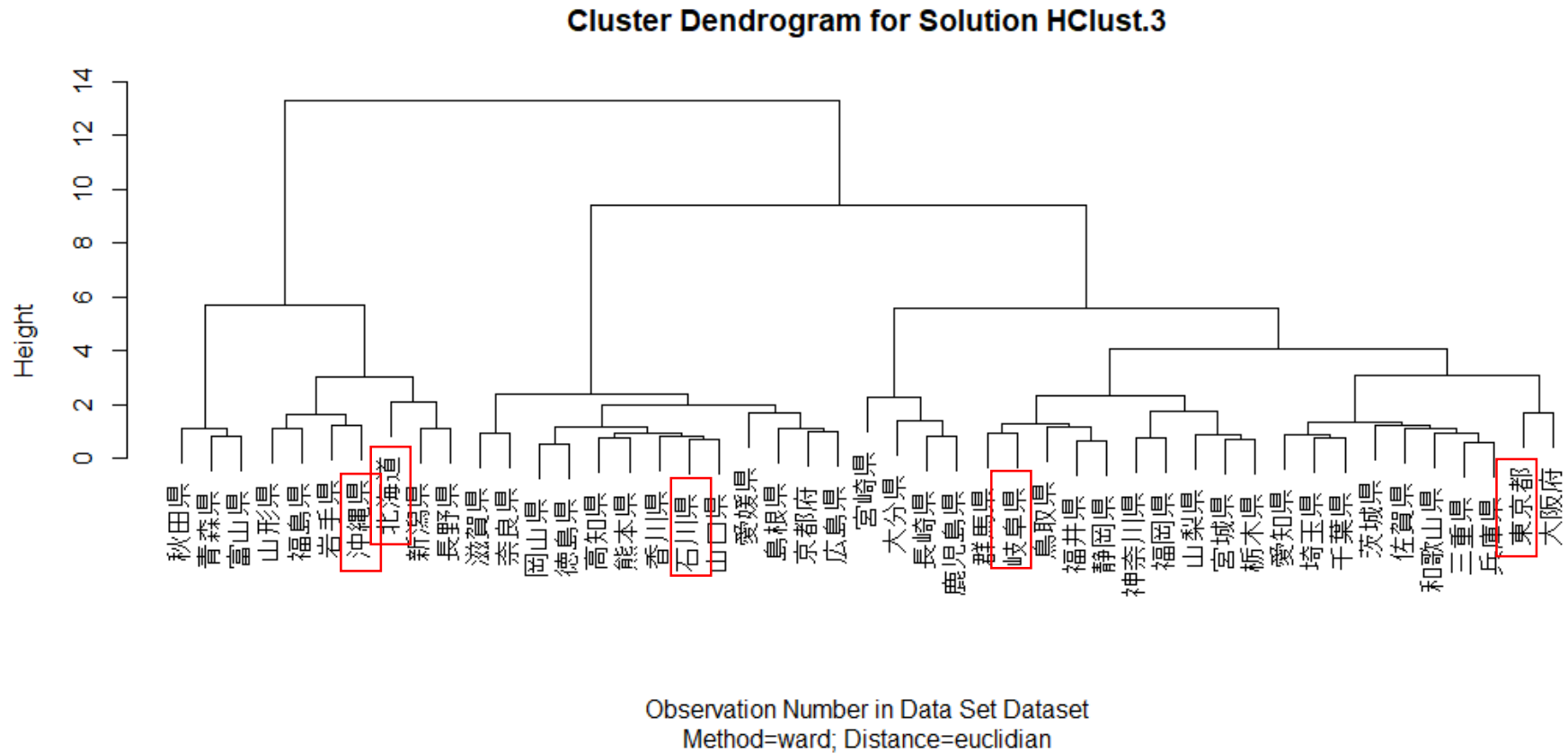


※グラフ等を貼り付けてください。



# 分析結果

## 8月（夏休み）を除いた宿泊客数を用いたクラスター解析結果



※グラフ等を貼り付けてください。



### 【主要地点における気温と宿泊客数の関係】

- 北海道は、気温が高い方が観光客が多かった。（冬の北海道の夏の北海道の方が人気がある）
- 沖縄は、暑いほど「アツイ」ことが確認された。
- 東京、金沢は、気温との関係性が見られない。

### 【クラスター解析の結果】

- クラスター解析の結果からも、同様の傾向が確認された。  
（北海道と沖縄は、同じような季節変動パターンをもつ。）

